

令和5年度事業報告書

NPO法人日本語とエクステンジの会

I 事業期間

令和5年10月1日～令和6年9月30日

II 事業の成果

今年度は、コロナ感染症の影響が収束し、対面とオンラインのハイブリッド型クラスを開講しています。特に、第2、4、5月曜日には対面クラスを再開し、オンラインのみならず対面での学びの場も提供。コロナ禍で一時的に運営が不安定となった時期を乗り越え、現在は日本語教室や語学交換学習グループ、その他の言語学習者向けに継続的にクラスを開催しています。

また、今年度も昨年度に引き続き、ウクライナ避難民への日本語学習支援を行いました。日本財団からの助成金を受けて支援を行っていましたが、助成額が80%に減額されたため、受け入れ人数を5名に縮小。さらに就労支援も実施し、3名に対してサポートを行った結果、1名がJETROでの就労内定を果たしました。

大阪市が主催するネットワークサロンでは、外国人向けの日本語の使い方を学ぶ「やさしい日本語講習会」を開催しました。この講習会では、日本人参加者が外国人とのコミュニケーションを円滑にするために「やさしい日本語」を実践的に学びました。90分のワークショップの後、参加者と外国人のコミュニケーションは格段に伝わりやすくなり、非常に盛り上がりました。

また、総合フェスタでは毎年恒例となる語学ミニレッスンとフリーマーケットを開催し、英語、中国語、ヒンディ語、韓国語、セルビア語の5言語を提供し、参加者からは大変好評をいただきました。これらの活動を通じて、日本人と外国人が共生できる社会の実現に一役買えたと感じています。

来年度に向けては、さらに多くのイベント交流会を再開し、対面クラスとオンラインクラスのハイブリッド開催を積極的に推進していきます。しかしながら日本財団がウクライナ難民への支援が今年度をもって終了する予定との事で、来年度は移民難民への日本語支援および就労支援を行うための企画書を提出。どちらにしても支援金が80%に縮小されたため、今年度は寄付金を広く募る予定です。また企画が採択されるかどうかは、2025年3月に結果が判明する予定です

III 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

- (1) (事業名) 語学教室の運営及び語学交換学習運営事業
(内容) ・在日外国人向けの日本語教室の運営
・日本人向けの語学教室の運営
・日本人が日本語を、外国人が母国語をそれぞれ教え合いながら、語学習得及び各国の文化風習を学ぶ「語学交換学習（ランゲージエクステンジ）」の場の提供活動
(実施場所) 主たる事務所所在地及び大阪市内等
(実施日時) 通年
(事業の対象者) 日本語を学びたい外国人・外国語を学びたい一般市民合わせて約110名
(収益) 124万8288円
(費用) 165万8674円
- (2) (事業名) 定住外国人の日常生活支援事業
(実施場所・実施日時) 準備期間のため実施せず

- (3) (事業名) 国際親善交流イベント開催事業
(内容) 大阪市開催のネットワークサロンや総合フェスタに参加
(実施場所) 主たる事務所所在地及び大阪市内等
(実施日時) 通年
(事業の対象者) 国際交流に関心のある一般市民
(収益) 2823 円
(費用) 4160 円

IV 社員総会の開催状況

通常社員総会

- (開催日) 令和5年12月30日
(場所) NPO法人日本語とエクステンジの会 事務局
(社員総数) 15名
(出席者数) 8名(うち委任状出席者3名、書面評決者1名)
(内容) 第1号議案 第3期の事業報告及び決算報告に関する件
全議案、審議の結果、全員一致で可決承認

臨時社員総会

- (開催日) 令和6年7月11日
(場所) NPO法人日本語とエクステンジの会 事務局
(社員総数) 16名
(出席者数) 13名(うち委任状出席者0名、書面評決者3名)
(内容) 第1号議案 監事の任期満了に伴う改選に関する件
全議案、審議の結果、全員一致で可決承認

V 理事会その他の役員会の開催状況

理事会

- (開催日) 令和5年12月19日
(場所) NPO法人日本語とエクステンジの会 事務局
(内容) 第1号議案 業務の執行状況及び計算書類決定に関する件
第2号議案 通常社員総会招集に関する件
全議案、審議の結果、全員一致で可決承認

理事会

- (開催日) 令和5年7月11日
(場所) NPO法人日本語とエクステンジの会 事務局
(内容) 第1号議案 業務の執行状況報告に関する件
第2号議案 第4期の決算見込報告に関する件
第3号議案 第5期の事業計画及び活動予算決定に関する件
第4号議案 理事の任期満了に伴う改選に関する件
第5号議案 理事長選任に関する件
全議案、審議の結果、全員一致で可決承認